



議会だより

No.223

2023.10.31



市議会ホームページ

● 令和5年9月定例会 ●

編集発行：加茂市議会 〒959-1392 新潟県加茂市幸町2丁目3番5号

TEL：0256-52-0080（代表） FAX：0256-53-4684

HP：https://www.city.kamo.niigata.jp/ E-mail：gikaijimu@city.kamo.niigata.jp



加茂市議会による12月議会報告会(座談会)

下記の通り開催を予定しています！

日時 令和6年1月19日(金)
19:00～

主催 加茂市議会

場所 加茂文化会館 小ホール

申込先 加茂市議会事務局
☎52-0080 (内線512)



12月議会は12月7日(木)～12月18日(月)を予定しています。

誌面や加茂市議会へのご意見・ご要望がありましたら 加茂市議会事務局 ☎52-0080 (内線512)まで

9月定例会 議案審議

開会 令和5年9月14日
閉会 令和5年9月28日

9月定例会の議案は

市長提出議案…22件
議員提出議案…3件
請願…1件

今号は、9月定例会の議案から3つをピックアップしました。全ての議案等の内容と結果は、加茂市ホームページをご覧ください。議会事務局へお問い合わせください。

請願・陳情とは？



みなさんが市政に関することで、市議会に直接要望や意見がある時に活用できる制度です。
(詳しくお知りになりたい方は、議会事務局まで。)

■第73号議案

令和5年度加茂市一般会計補正予算 旧生田屋活用可能性調査事業費（活用可能性調査業務委託料） 321万2000円
社会資本整備総合交付金 160万6000円

PICK UP

旧生田屋活用可能性調査事業費 （活用可能性調査業務委託料）

※ Q…質問 A…答え
旧生田屋は、平成28年に市が購入し、平成29年に加茂市指定文化財に登録されました。その後、2度にわたる一般公開とアンケートを実施しましたが、用途が決まらない状況でした。今回、約320万円を投じ、建物としての文化的な価値及び今後の活用可能性を調査することになりました。

こんな質問ができました

Q 旧生田屋については、これまで何度調査したのか。

A 平成23年に平面図等を作成したが、その時は細かい所見等までは付さなかった。購入した平成28年頃に文化財審議委員の山崎完一氏が所見を書くために調査を行った。それ以後、調査は行われていない。

A 今回の調査は、あくまでも旧生田屋の建物の価値がどこにあるのかだけの調査である。

Q 平成28年の取得後、どのような利用があったのか。

A まちなかウォーキング事業の時に休憩所として使用した。その他、AKARIBAの資料置場として使用した。

Q 今回の調査の結果は、エリアプラットフォームや都市計画等に関係してくるものか。



■第89号議案 加茂シヨップینگパークメリア3階の管理に関する条例の一部改正について
第90号議案 指定管理者の指定について

PICK UP 加茂シヨップینگパークメリア3階 指定管理者の指定について

加茂シヨップینگパークメリア3階の指定管理者の募集は、令和5年7月に行われ、同8月に選定委員会により株式会社 K i w a a r k に決定されました。当初の予定であった、令和5年10月1日の営業開始を改め、令和6年1月2日より事業が開始される予定です。

こんな質問ができました

Q 令和5年6月定例会の議案では、10月1日からの指定管理事業開始となっていた。6月の時点では、3階のトイレ整備工事のためフロアの一部が使えないことで、事業の開始を遅らせる必要があることが予測できなかったのか？

A 指定管理者が決定する前であったため、有料スペースの配置など、指定管理者がどのようにフロアを使うのが、6月の時点では知り得なかった。

Q 選定委員会では、事業収支計画書にある事業再構築補助金による収入について、また、当該補

第73号議案 令和5年度加茂市一般会計補正予算 妊産婦等への健幸サポート事業費 475万6000円

PICK UP 妊産婦等への健幸サポート事業 について

新たに妊産婦へのサポート事業を開始します。妊娠子育て期の忙しい方でも、気軽に参加できるオンライン教室。そして、顔を合わせて交流できる対面教室を平行して行い、妊産婦の運動の習慣化、妊産婦同士の交流による産後鬱や育児不安の解消を図ります。

こんな質問ができました

Q アプリの使用料550円の支払い先はどこか。

A この事業を共同で行う筑波大学側の関連企業に支払うことになる。

Q 何名程度の参加者を想定しているのか。また、参加者が増えるのと市が支出する委託料は増えるのか。

A 15名程度の参加者を見込んでいます。また、参加者が増えても委託料は増えない。

Q 加茂市内に対象となる方はどれくらいいるのか。

A 400人弱が対象となる。妊娠期から子育て期、産後3年程度の方を対象として、PR活動を行っている。

次のページからは

一般質問

一般質問とは？

みなさんの生活に関わる大切な内容について、市議会議員が市に対して質問を行います。今回の一般質問であなたの生活に関わる内容はありますか？

「加茂市における一般住宅における省エネ化の推進」について



大志の会
森山 一理



視聴はこちら

質問の意図



POINT!!
いつ災害が起きるのか誰も予想はできない。今年の猛暑日のような日に停電になってしまったらエアコン、冷蔵庫を始めとする電化製品は機能しなくなる。加茂市の対策として省エネ住宅への補助金、また家庭用発電

機の導入の推進における補助金の創設を提案。

加茂市の入浴施設は多すぎるとの疑問点からの改善策を公共施設再配置計画推進に盛り込んでいただく。「今の時代」に合った現状の見直しを問う。

Q 省エネ住宅の補助金は国も政策として取り組んでいる。加茂市でも省エネ住宅、蓄電システムなどの補助制度の導入を一考い

A 今年度中に環境基本計画、地球温暖化計画を策定する過程で、事業の意義や費用対効果、その他客観的な指標で補助制度が十分有効と判断される場合、制度の創設を進める。

Q 加茂市の入浴施設の在り方について6か所の入浴施設の収支はどうか。運営に関する基礎的な数値を明らかにしたうえでどこまで経費を負担可能か。施設の継続、縮小、廃止、統合について問う。

A 令和4年度の6つの入浴施設の入浴料収入は約1200万円。

Q 「加茂銀行」「生田屋」の建物をどう活かしていくのか。

施設全体の運営管理の支出額は約1億1000万円。年間利用人数は約10万3000人。うち入浴施設利用者は8万2000人。三条市は1か所、燕市・田上町は2か所。加茂市の入浴施設は多すぎると感じている。各公共機関の今後の方向性は公共施設再編アクションプラン策定で決定していく。

A 旧加茂銀行の建物は25人の相続人がいると令和4年度末時点で判明。寄付に関する同意が得られて初めてスタートラインに立てる。旧生田屋は現地調査を行い検討し保存活用・除却など可能性を除外することなく来年度中に示したい。

県央基幹病院開院に伴う公共交通の充実について



会派青天
大橋 一久



視聴はこちら

質問の意図



POINT!!
一、県央基幹病院への公共交通充実について基幹病院への通院を危惧する声がある。バス・タクシートの乗り入れはどうか。県や近隣自治体との話し合いを。
二、AEDの普及促進と救命講

習、人命を救うAEDの導入補助制度を求める。

三、宮大門・根古屋交差点標識を求める。
四、地域ブランディングを促進し加茂で農業に勤しむ事を誇りに思える農政を求める。

Q 県央基幹病院の開院が近くなってきた。市民の方からは、通院等に公共交通を望む声がある。かもんバス・タクシートの乗り入れは可能か。また、県や近隣自治体との協議はどうか。

A 加茂市単独では経費が2000万円以上かかり難しい。県や近隣自治体との協議は必要であれば行いたい。

Q AEDの公共施設での設置状況はどうか。また、導入補助の制度を作り、AEDを普及促進し、身近にAEDのある街へ。中学生や各団体への救命講習を。市内公共施設に48施設52台がある。他市内31か所あり、AEDの普及と支援制度は考えていない。救命講習の受講者を増やしていきたい。

Q 宮大門・根古屋交差点信号に交差点名標識が設置されていない。設置し、この歴史ある地名を市外の方や子どもたちに知ってもらい、加茂の歴史と今に興味を持ってもらいたい。

A 宮大門や根古屋のLED式信号機の支柱は構造的に難しい。設置や他の方法か今後の課題としたい。

Q 農業を取り巻く環境が非常に厳しい。農業に取り組む事が誇りに思えるように、「須田」「下条」「七谷」「加茂新田」等各地域名でのブランディングや発信をした方が魅力的ではないか。
A 加茂農産物のアピールやブランド強化の為、HPやSNSも利用しアピールを行う。各地域や団体の活動に協力支援を行う。

都市計画マスタープラン、エリアアップ ラットフォーム準備会議について



会派青天
山田 宗
視聴はこちら

POINT!! 質問の意図

Q 6月一般質問に関連して、都市計画、エリアアップラットフォーム（以後A P）の進捗、最終的なゴール、評価軸は何か。プレイヤー（事業者）の創出について、そして空き家対策について

A 移住促進事業等と戦略があるのかどうか。
以上、3点を質問提案いたしました。

Q 開催された都市計画マスタープラン策定委員会、A P準備会議を開催しての所感はどうか。

A 両会議のゴール、評価軸は何か。両会議はK P I（重要業績評価指標）で管理をしております。可能だが、まちの将来像を評価する事はできるのか疑問。今後の策定過程の中で検討する。

Q 第一回都市計画マスタープラン策定委員会は今後のスケジュールと市民アンケートの内容について議論した。核心的な議論は次回以降。A Pでは、若者世代、子育て世代、高齢者世代が居心地がよく幸せだと感じられるまちの未来像を考え、A Pが果たすべき役割や活動について議論し加茂らしさという未来ビジョンに向けて議論した。

A シェアレストラン方式で検討は可能だが、店舗を貸していただけける事業者を探す必要がある。空き家対策と移住はセットで考え戦略をもって推進すべき。売り手と買い手、販売価格のミスマッチが大きすぎる。行政が介入すべきではないか。

Q 議事録に発言者の名前がないのはなぜか。

A 両会議体では発言しやすい会議運営を行っている。名前が公表される事で発言に注意を払うあまり、活発な議論、意見交換を妨げる恐れがあるため。

Q 最終的にまちの未来像を担うプレイヤー（事業者）に対し、初期投資を抑え飲食業を出店しやすい場を提供してはどうか。

A 最終的にまちの未来像を担うプレイヤー（事業者）に対し、初期投資を抑え飲食業を出店しやすい場を提供してはどうか。

Q シェアレストラン方式で検討は可能だが、店舗を貸していただけける事業者を探す必要がある。空き家対策と移住はセットで考え戦略をもって推進すべき。売り手と買い手、販売価格のミスマッチが大きすぎる。行政が介入すべきではないか。

A 両会議体では発言しやすい会議運営を行っている。名前が公表される事で発言に注意を払うあまり、活発な議論、意見交換を妨げる恐れがあるため。

Q 空家等対策計画の策定と有識者による審議会の設置準備を進める。

A 空家等対策計画の策定と有識者による審議会の設置準備を進める。

平和推進について



YO2781
安武 秀敏
視聴はこちら

POINT!! 質問の意図

Q 笑顔あふれるまちづくりに健康は大事であるが平和こそまちづくりの原点である。市長はリーダーとなって平和推進のため取り組む決意があるか聞きた

A 笑顔あふれるまちづくりに健康は大事であるが平和こそまちづくりの原点である。市長はリーダーとなって平和推進のため取り組む決意があるか聞きた

Q 平和推進活動に対して補助をしてはどうか。

A 総合計画の精神が平和につながる。現在、補助は考えていない。

Q 6月に原水爆禁止国民大行進の代表が市役所を訪れ募金要請をしたが市長は公務出張、今年度から協力はしない方針になったと総務課長が対応。核兵器をめぐる情勢が緊迫化した今日、考えられない。

A 募金については特定の政治団体と関連のある団体、または、募金、寄付の用途が不明なものには今年度から、募金、寄付をしないことにした。

Q 8月6日の広島平和祈念式典で松井市長は平和宣言でG7広島サミットの核軍縮文書「広島ビジョン」が肯定した核抑止論は「破綻している」とし、対話を通じた安全保障体制の構築を求

A 8月6日の広島平和祈念式典で松井市長は平和宣言でG7広島サミットの核軍縮文書「広島ビジョン」が肯定した核抑止論は「破綻している」とし、対話を通じた安全保障体制の構築を求

Q 学校町の道路の拡幅について

A 学校町の道路の拡幅について

Q 松井市長の平和宣言について

A 松井市長の平和宣言について

Q 松井市長の考えに賛同する。

A 松井市長の考えに賛同する。

Q 今年度の式典には県内18の市町村から180名の中学生の派遣があった。加茂市も平和祈念式典に中学生を派遣してはどうか。

A 今年度の式典には県内18の市町村から180名の中学生の派遣があった。加茂市も平和祈念式典に中学生を派遣してはどうか。

令和5年度加茂市主たる施行方針について



国民民主の会
森川 豊



視聴はこちら

POINT!! 質問の意図

加茂市は異業種間の経営指導を受けて、企業研鑽を奨励し今後の当市の経済発展と日帰り旅人の向上を図りたい。



「美人の湯」
BBQのできるデイキャンプ場

Q 「美人の湯」の配管故障と指定管理制度の運営維持に係る経費は。

A 現在は源泉供給が安定しているが、ポンプは経年劣化で更新が必要になる。

以前は実質的な経費は約1億円で今は約5000万円の指定管理料で管理している。

Q 幼稚園等の施設改善で保護者や孫をもつ年配者も入園させたいような保育環境を実現する独自助成と保育士手当助成の対応を求めます。

A 公立は5園を3園に統廃合をした。今後も統廃合を進める。大規模修繕は国の補助金を活用する。私立保育園の保育士手当の助成は当市単独で月額1万円の特別手当を支出。



修繕が必要な下条コミュニティセンター

Q 下条コミュニティセンターの運営再開の見通しは。

A 7月26日から冷房設備の故障で休館し、気候が穏やかになれば、再開を考えたい。

高齢世帯の見守り体制について



公明党
三沢 嘉男



視聴はこちら

POINT!! 質問の意図

令和4年度より加茂市は「過疎地域の持続的発展の支援に関する特別措置法」に基づく「過疎地域」に該当することとなった。国勢調査では2045年には少子高齢化が進み、人口は1万6000人を下回り、高齢化

率も47%になるとの推計がある。現在、加茂市の子育て支援などは拡充してきているが、高齢者等の支援についても今後の高齢化に対応できるよう、見守り支援やごみ出し支援など、拡充の必要性を感じ質問する。

Q 宇和島市は2020年8月に日本郵便株式会社と包括連携協定を締結し、日本郵便が地方自治体に向けて「スマートスピーカーを活用した郵便局のみまもりサービス」を開始したことを受け、ICT機器による高齢者の見守りサービスとオンライン診療を開始した。加茂市も現在、日本郵便株式会社と包括連携協定を締結している中で、郵便局や医療機関との連携でスマートスピーカーを活用した見守りサービスが可能と考えるがいかがか。

Q 令和元年度から総務省による「高齢者等世帯に対するごみ出し支援」が創設され、必要経費の5割が特別交付税で措置されている状況。加茂市でもこの措置を活用して、ごみ出しが困難な状況にある世帯に対する支援に積極的に取り組んではどうか。

A 加茂市では、日々のごみ出しに困難を抱えている高齢者については、要介護認定を受けている方であれば、派遣されているホームヘルパーがごみ出し支援を。また今年度、加茂市と加茂市社会福祉協議会では、加茂市ボランティアポイント事業の募集を開始した。それでも支援が行き届かない高齢者には、他の自治体の事業を参考にしながら検討していきたい。

A 加茂市も日本郵便株式会社と、安心・安全な暮らしの実現に関することなどの包括連携協定を締結している中で、医師や薬剤師の協力が得られるのであれば、宇和島市を参考に検討していきたい。

市ホームページにおけるUI・ユーザビリティ・UXについて



質問の意図



市の情報発信におけるDX推進についての質問です。

自治体ホームページはわかりやすいサイト構築が望ましいとされています。市のホームページは随時更新されていますが、求める情報に辿り着けないとい

市のホームページにおけるUI・ユーザビリティ・UXについて

Q 自治体のホームページには、①

見やすさ、使いやすさ、わかりやすさ②ニーズへの対応、③強みと弱みの分析と把握、が重要であるとされるが市の考えは。利用者の利便性向上を最優先した見直しを行い、情報発信も今以上に円滑化する。(1)ユーザーインターフェース(見やすさ)

では色の見え方が一般と異なる人の見やすさを考慮した配色、(2)ユーザビリティ(使いやすさ)ではメニューアイコン、ふりがな・読み上げ機能を設置、(3)ユーザーエクスペリエンス(わかりやすさ)では少ない画面遷移で目的ページへの移動可能なサイト設計に配慮している。

う声もあるため運用方針について質問しました。次にSNSについての質問です。全国約1700自治体のうち1000以上の自治体がSNSを活用し重要性和とニーズが更に高まっています。運用についての質問をしました。

今後も意見を検討し反映させ利便性の向上を継続する。

市のSNS運用方針と計画について

Q 自治体SNSでは、①運用目的

の明確化、②ガイドラインの決定、③公平性の遵守、が重要とされる。災害情報にも有効であるが、市はどのような運用をされているか。

A 市のガイドラインを設け、公平性を重要視し、計画書に沿って各部署が目的を明確化した運用を行っている。災害時の対策面では自治体一斉情報配信システムのSNSでの活用と共に、高齢者世帯などへ専用タブレット端末の無償貸し出しを行い、「かも防災・行政ナビ」による迅速な情報の配信を行っている。

加茂市の事業者支援制度について



質問の意図



起業をする若者が育つ地域であること。事業者が何度でもチャレンジできる支援体制があること。事業者が活躍できる地域は賑わいのある地域になる。これから活躍する事業者を、そして産業を、加茂市はどのような

Q 加茂市の創業支援策についての実績及び当局の評価を問う。

A 創業支援資金の実績は、令和2年度からの貸付件数が10件で、貸付金額は3530万円であり、創業チャレンジ支援事業費補助金の令和4年度交付件数は7件で、交付金額は389万1000円である。支援制度として一定の評価をしている。

Q 既に廃止された中小企業特別小口資金について、その残債の状況と返済にかかる相談体制について問う。

A 令和5年7月末現在の貸付残高は、1億132万400円。返済の据え置きや一定期間の返済額の変更などの返済条件の変更を行っている。

に支援するのか伺います。また、ユリノキ通りの残念過ぎる枝の伐採は、いったいどういう見でしょうか。都市計画に着手する今の加茂市に改めて景観維持、景観形成についての姿勢を伺います。

Q 今後、加茂市においては、どのような事業者支援体制を構築していくのか問う。

A 現在、創業支援等事業計画の策定に着手している。本計画が国に認定されることで、登録免許税の軽減や融資における優遇措置など、市の支援策以外の支援を行うことができる。

加茂市の景観行政について

Q 景観の形成について加茂市はどのような体制で検討を進めるのか、方針を問う。

A 都市景観形成の方針と自然環境保全及び都市環境形成の方針を都市計画マスタープランに盛り込む。策定する際は、地域別懇談会を開催し住民の声を反映させる。

民営移行後の加茂病院の役割と地域医療の課題



日本共産党
杉田 優子
視聴はこちら

POINT!!
質問の意図
来春の民営化後の加茂病院と開業医の姿を明らかにし、加茂市の医療充実と市民の負担軽減の方策を探る。特に、救急医療の一極集中の矛盾を明らかにする。

「非核平和都市宣言」をした

POINT!!
質問の意図
民営移行後の加茂病院の役割と地域医療の課題

Q 県央基幹病院への救急車の一極集中体制は、無理があり混乱を生じる。年間8000件の救急搬送のうち、6000件を基幹病院で受け入れるというが、「断らない救急」なら、一旦は8000件を受け入れるべき。県の計画をよしとする根拠は何か。

A 医師確保が困難、搬送時間の短縮などの理由で、県の計画通りでよい。

Q 民営化後は、市民の外来受診が困難になり、経済的負担も大きくなる。交通費助成を考えると、きではないか。

A 財源や他の医療機関受診者とのバランスもあり困難だ。

加茂市として、平和事業の充実と原爆記念日の広島への中学生派遣を実現する。また、小中学校での平和教育の実態を明らかにし、今後の平和教育の課題を探る。

POINT!!
質問の意図
加茂病院に精神科の新設を求めべきだ。

A 今後も要望していきたい。

POINT!!
質問の意図
平和を守る市の取り組みについて

Q 広島の平和式典について来年度から中学生の派遣を実施するか。中学生の広島派遣について式典に参加した5人が一致して、派遣の意義を確認した。今後検討を進める。

A 恒例の「原爆と戦争展」を市庁舎で開催したらどうか。「原水爆禁止協議会」の平和行進の際、募金を拒否したのはなぜか。

A 特定の政治団体と関連のある団体、または、募金、寄付の使途不明なものには寄付しない。市庁舎での「原爆と戦争平和展」は、「加茂・九条の会」との共催は考えていない。

POINT!!
質問の意図
障がい者を抱える家族と生活する方々との懇談を通じて、加茂市の課題が障がい者支援にあると感じ質問しました。市では自立支援協議会を設置してこの問題に取り組んでいます。より充実した環境づくりを実現すべく課題を明らかにして住民と一

障害者福祉に関する支援体制について



大志の会
滝沢 茂秋
視聴はこちら

POINT!!
質問の意図
障がい者を抱える家族と生活する方々との懇談を通じて、加茂市の課題が障がい者支援にあると感じ質問しました。市では自立支援協議会を設置してこの問題に取り組んでいます。より充実した環境づくりを実現すべく課題を明らかにして住民と一

POINT!!
質問の意図
加茂市自立支援協議会の役割と現状を踏まえ、加茂病院を運営する崇徳会の精神科医から委員に就任いただいているかどうか。

Q 加茂市自立支援協議会の役割と現状を踏まえ、加茂病院を運営する崇徳会の精神科医から委員に就任いただいているかどうか。

A 重要と考えるが、医師会や崇徳会の考えや事情もあると思うので各所に相談したい。

POINT!!
質問の意図
障がいに関する地域課題の把握や連携構築は支援に欠かせない。この点で協議会の作業部会が重要だが、その実施状況を伺う。

A 現在「相談支援専門部会」と「こども支援部会」の二つの部会が設置され、関係者が連携しあう場として動き出した。今後必要に応じて新たな部会の設置も考える。

POINT!!
質問の意図
障がい者の就労移行支援について、能力や意欲を評価し就労へとつなぐ就労アセスメント等を

POINT!!
質問の意図
体となり考えていきたいものです。また、県央全体で障がいや困難を抱える子ども達の支援に取り組むべきと考え、三条市と燕市の議員と連携し一斉に療育体制の充実を各議場で訴えました。

POINT!!
質問の意図
行う事業所が市内にない状況から、その誘致及び加茂商工会議所やハローワークとの連携で雇用促進に取り組んではいかがか。

A 重要な地域課題の一つと認識しているが誘致の実現は難しい。各所との連携を検討したい。

POINT!!
質問の意図
療育体制について、県央医療圏に療育センター及び児童相談所を設置するよう三条市や燕市など関係市町村で連携して県に要望してはどうか。これは県央全域の子育て環境充実に寄与するものと思う。

A 県央医療圏において療育機能を有した施設の必要性は十分に認識している。まずは県央の自治体で話し合いの機会を作ることから始め取り組んでいきたい。

POINT!!
質問の意図
障がい者の就労移行支援について、能力や意欲を評価し就労へとつなぐ就労アセスメント等を

POINT!!
質問の意図
障がい者の就労移行支援について、能力や意欲を評価し就労へとつなぐ就労アセスメント等を

9月定例会 討論

まめ知識

討論は、最初に反対者、次に賛成者というようになるべく交互に行わせます。(加茂市議会会議規則 第52条)

◆第73号議案 令和5年度加茂市一般会計補正予算(第5号)

反対討論

旧生田屋活用可能性調査業務委託事業はすべきではない。文化財的価値もない。景観上も効果がない。取得経緯が事後報告。

議会の議決を得ていない取得した物件で利活用できていない。今後の利活用も不明。解体すべき。

賛成討論

旧生田屋の歴史的文化的価値が不明、専門家による調査が必要。

旧生田屋の価値が本当にあるのか、ないのか明確にすべき。活用方法も模索すべき。現状把握が不十分なため、専門家の客観的な調査結果(事実)から議論すべき。他福祉事業の予算もこの議案に組み込まれているため、反対すべきではない。

◆第89号議案 加茂ショッピングパークメリア3階の管理に関する条例の一部改正について

反対討論

今後メリア利活用にあたり管理維持費が増大し市民負担が発生する。

賛成討論

メリアは加茂市民にとってやすらぎ、交流の場として寄与している。

◆第90号議案 指定管理者の

指定について

反対討論

事業計画の中に未採択の補助金を活用する計画が組み込まれている。採択されない場合提出してもらった事業計画と齟齬が生じる。公金を投入する以上そういった事業、事業者に委託すべきではない。管理固定費が発生しない指定管理事業を営利目的の株式会社

賛成討論

に委託すべきではない。株式会社 Kwalkのこれまでの加茂のために活動してきた内容を評価する。加茂市が現状歳出している費用が指定管理料となっているため問題はない。事業内容も現在の利用者の利便性を向上させる目的である。

令和4年度 会計別決算状況 (単位：千円)

区分	歳入総額	歳出総額	歳入歳出差引額	翌年度へ繰り越すべき財源	実質収支額	
一般会計	14,501,982	13,836,617	665,365	34,982	630,383	
特別会計	国民健康保険	2,946,035	2,728,337	217,698	0	217,698
	後期高齢者医療	349,836	343,144	6,692	0	6,692
	宅地造成事業	31,344	4,713	26,631	0	26,631
	下水道事業	1,985,908	1,967,225	18,683	13,067	5,616
	介護保険	3,465,056	3,172,040	293,016	0	293,016
	在宅介護サービス事業	12,692	9,500	3,192	0	3,192
水道事業会計	収益的収入	収益的支出	差引額	資本的収入	資本的支出	差引額
	533,882	520,583	13,299	60,057	162,163	(※) ▲102,106

(※) 不足額は損益勘定留保資金等で補てん

6月議会報告会(座談会)

指定管理者制度に係る議案

参加者

加茂土産物センター（BBC）について、取扱商品を増やすため手数料を個別に設定することですが、休日が多くオープン時間も短いように思います。これから良くなるのでしょうか。

議員

課題はありますが、取扱商品をこれから増やす予定であり、市役所とミーティングを頻繁に行っていることから今後は改善されるものと考え賛成しました。

議員

私は指定管理料の見直しをするべきだと思いましたが反対しました。

上下水道に係る議案

参加者

上下水道料金が適正であるべきとは思いますが、なぜこの物価高のタイミングに値上げするのでしょうか。少しずつ上げていたのではありませんか。

議員

今まで精一杯安い料金でしたが、

今後の水道管の修繕や施設の維持管理を考えるとギリギリのタイミングであり、今回の値上げは適当と判断しました。

その他の懇談

参加者

ゴミの出し方について、透明な肥料袋が使えないのは困りました。田上町とルールを共有できないようなのですが。

議員

皆様のご協力でゴミは2割削減できました。今後一年の検証を経て、加茂・田上のゴミ出しルールが確定すると思います。



8月21日 加茂市産業センターにて

9月議会報告会(座談会)

メリア3階の指定管理に係る議案

参加者

指定管理者の業務内容が多く、スタッフがたくさん必要な気がします。

参加者

私は今回の指定管理者となった者です。現在の加茂市は1人で管理していますが、私たちは1人から1・5人で運営する試算です。防犯カメラや無人物販など、先進的な技術を取り入れた業務になります。

参加者

メリア3階を借りたことがあるのですが、音が響くのでマイクが使えないなど環境的に課題があるように感じました。改善に取り組んでほしいです。

旧生田屋活用可能性調査事業費

参加者

この調査は活用のためというより取り壊しを前提にしたものだと感じます。

議員

私は反対しました。老朽した施設に調査とはいえ約320万円

かけるのは相応しくない、そもそも活用は難しいと思います。

議員

私は賛成しました。指定文化財を調査せず行政行為を施すのは不適切であり、活用するか処分するかを判断する根拠として必要なプロセスだと考えたからです。

その他の懇談

参加者

広報かもを見ると、詳しい内容はQRコードでホームページに誘導する形式が多い印象です。高齢者などに配慮して紙面の充実は維持していただきたいです。

※翌日、議会事務局を通じて関係課に伝えました。



10月16日 加茂文化会館にて

令和4年度 政務活動費収支報告

令和4年度の政務活動費の収支報告が提出
 されましたので、収支の状況をお知らせします。



政務活動費は、地方議会議員の市政等に関する調査研究に資するための必要な経費の一部として、会派（所属議員が1人の場合を含む。）に対し交付されます。加茂市では、市議会における会派に対して、議員一人当たり月額5,000円を年度半期ごとに交付しています。

この支出に当たっては用途基準に従って行われ、用途の透明性を図るため、支出したもののすべての領収書の提出が必要になっています。なお、残額がある場合は市へ返還します。

(単位：円)

会派名 (所属議員数)	政友クラブ (6名)	大志の会 (4名)	れいわの風 (4名)	YO2781 (2名)	公明党 (1名)	日本共産党 (1名)	計 (18名)	
収入内訳	政務活動費	310,000	240,000	210,000	115,000	60,000	60,000	995,000
	会派負担金		5,440		8,750			14,190
収入合計		310,000	245,440	210,000	123,750	60,000	60,000	1,009,190
支出内訳	調査研究費	199,172						199,172
	研修費		245,440	49,280	85,360		17,300	397,380
	広報費							
	広聴費							
	会議費	30,000						30,000
	資料購入費			148,184	38,390		18,610	205,184
その他								
支出合計		229,172	245,440	197,464	123,750	(注) 0	35,910	831,736
返還金		80,828	0	12,536	0	60,000	24,090	177,454

※所属議員数は令和4.4.1現在。

※支出内訳のその他には要請・陳情活動費、資料作成費、人件費、事務所費があります。

(注) 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、事業を中止としました。

9月定例会 議案等審議結果

議案番号等	件名	結果
議員提出議案		
4	私立高校の学費負担軽減と専任教員増を促進するため、私学助成増額・拡充を求める意見書(国)	原案可決
5	私立高校の学費負担軽減と専任教員増を促進するため、私学助成増額・拡充を求める意見書(県)	〃
6	北朝鮮による日本人拉致問題の早期解決を求める意見書	〃
市長提出議案		
73	令和5年度加茂市一般会計補正予算(第5号)	原案可決
74	令和5年度加茂市国民健康保険特別会計補正予算(第1号)	〃
75	令和5年度加茂市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)	〃
76	令和5年度加茂市下水道事業特別会計補正予算(第2号)	〃
77	令和5年度加茂市介護保険特別会計補正予算(第1号)	〃
78	令和5年度加茂市水道事業会計補正予算(第2号)	〃
79	令和4年度加茂市一般会計決算の認定について	認定
80	令和4年度加茂市国民健康保険特別会計決算の認定について	〃
81	令和4年度加茂市後期高齢者医療特別会計決算の認定について	〃
82	令和4年度加茂市宅地造成事業特別会計決算の認定について	〃
83	令和4年度加茂市下水道事業特別会計決算の認定について	〃
84	令和4年度加茂市介護保険特別会計決算の認定について	〃
85	令和4年度加茂市在宅介護サービス事業特別会計決算の認定について	〃
86	令和4年度加茂市水道事業会計決算の認定について	〃
87	新潟県加茂市職員の給与に関する条例の一部改正について	原案可決
88	加茂市個人番号の利用に関する条例の一部改正について	〃
89	加茂ショッピングパークメリア3階の管理に関する条例の一部改正について	〃
90	指定管理者の指定について(加茂ショッピングパークメリア3階)	〃
91	市道路線の認定について	〃
92	監査委員の選任について(山口昇氏)	同意
93	教育委員会委員の任命について(乙川智子氏)	〃
94	令和5年度加茂市一般会計補正予算(第6号)	原案可決
審議した請願		
2	「私立高校の学費負担軽減と専任教員増を促進するため、私学助成の増額・拡充を求める意見書」の採択を求める請願	採択

議員賛否の状況 審議結果の賛否が分かれた議案等(上の表の網かけ部分)について、賛否を公表します。

議案番号等	採決の種類	結果	賛成	反対	棄権	会派青天					大志の会			自由クラブ	Y02781	国民民主の会	公明党	共産党	加茂川会	
						山田宗	田中雅史	森友和	大橋一久	白川克広	樋口博務	佐藤俊夫	滝沢茂秋	森山一理	関龍雄	安武秀敏	森川豊	三沢嘉男	杉田優子	近藤ゆみ
73	予算	無記名	可決	12	2	0	無記名投票による投票を行い、賛成12、反対2で可決													
89	条例	起立	可決	11	3	0	○	○	○	●	—	●	○	○	○	○	○	○	○	○
90	指定	起立	可決	11	3	0	●	○	○	○	—	●	○	○	○	○	○	○	○	

※○は賛成、●は反対、白川克広議長は採決に加わらない。※採決の種類：起立は起立採決、無記名は無記名投票。

次の定例会は 12月7日(木)から開催の予定です。